



日本医療マネジメント学会

第18回兵庫県支部学術集会を開催します

この度、日本医療マネジメント学会第18回兵庫県支部学術集会を、下記の通り開催する運びとなりました。

本学術集会は、医療の質の向上を目的として開催するもので、エキスパートによる特別講演や教育講演を通じた研修に加え、病院経営、地域連携、働き方改革、業務効率化、医療安全、感染対策など、多職種の皆様が日々の実践で培われた工夫や経験を共有いただける場としたいと考えております。地域医療に携わる皆様にとって、有意義な学びと交流の機会となるよう、スタッフ一同、準備を進めております。多数の演題のご応募ならびにご参加を、心よりお待ちしております。

開催内容

テーマ 激動する社会と地域医療
～変えるものと守るもの～

会期 2026年2月14日(土) 9:00～17:40

会場 神戸国際会議場

会長 松本 圭吾
(独立行政法人地域医療機能推進機構(JCHO)神戸中央病院 病院長)

参加費 事前申込 会員 2,000円 非会員 3,000円
当日申込 会員 3,000円 非会員 4,000円

予定プログラム

■ 特別講演

「高齢者急性期医療をどうする? ～ポストコロナ・超高齢化社会のなかでの病院経営～」

山本 修一 (独立行政法人地域医療機能推進機構(JCHO) 理事長)

■ 教育講演Ⅰ

「次のパンデミックにどう備えるか: COVID-19が示した感染対策の知見と新たな実践」

貫井 陽子 (京都府立医科大学 感染制御・検査医学教室 教授)

■ 教育講演Ⅱ

「医療チームの動的平衡と心理的安全性 ～変化と不確実性に対する組織の“静かな条件”を探る～」

辰巳 陽一 (近畿大学医学部附属病院 安全管理部 教授)

■ 一般演題(口演)

■ ランチョンセミナー